

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス堀之内教室		
○保護者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	55	(回答者数) 31
○従業者評価実施期間	令和7年2月1日		～ 令和7年2月1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年2月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の層が幅広く、様々な年齢・性別の友達と関わることができるため、コミュニケーション能力の向上に繋がっている。	・トレーニングや余暇活動時間にさまざまな友達と関わられるよう、スタッフが橋渡しを行っている。 ・コミュニケーションで上手くいかないことがあった際は振り返りを行い、次に繋がる支援を行っている。また、トラブル後の気持ちのケアも心がけている。	・個別対応を望む利用者もいるため、気持ちに寄り添った対応をしつつ、スタッフとの関わりのみにならないよう支援していく。 ・低学年の利用者が少ないため、新規利用者を増やせるよう見学・体験時の充実度を上げていく。
2	トレーニングやイベントなど、活動内容が充実している。	・イベントの内容や曜日に偏りが出ないように調整している。 ・トレーニングは週間のテーマに沿いつつ、利用者が楽しめるような内容を考えている。 ・進め方など内容についてスタッフ間で定期的に話し合い、固定化しないように気を付けている。	・予約状況から需要を分析し、利用したいと思って頂ける日を増やしていく。 ・どのスタッフもトレーニングの質を上げられるよう積極的に話し合い、満足度を上げていく。
3	利用者が安心して通える場所になっており、保護者の方からも安心して任せられるという声を多く頂いている。	・利用者がどのスタッフと関わっていても安心できるよう、信頼関係の構築に努めている。 ・利用者の状態や状況に応じ、個別対応と集団対応を分けている。 ・利用者が相談しやすい雰囲気づくりを行い、気になる事があった際は保護者や関係機関と連携を取っている。	・新しく入社するスタッフも、利用者との信頼関係を築きやすくするようなサポートを行っている。 ・お迎えに来られることが少ないご家庭とも定期的に情報共有し、利用者・保護者共に相談しやすい教室づくりに努める。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	マニュアルや避難訓練等の活動について、保護者の方に周知が足りていない。	マニュアルは入り口に設置しているが、お迎え時に視界に入りづらく気付かれていない。	・アンケートの回答に記載して周知を図る。また、設置場所を常に見やすいように整理する。 ・避難訓練は定期的に行い配信もしているため、その旨をよりわかりやすく伝えていく。
2	父母の会や保護者会のような活動ができていない。	元々要望が少ないことやコロナ対策で近年は控えていたということもあるが、十分な準備ができず未実施となっていた。	・開催時期を早めに決め、確実に実施できるよう準備を進める。 ・多くの方に参加して貰えるような内容や時期を考える。
3	学童等との交流ができていない。	連携が取れる施設が少ない。	周辺の施設へ積極的に訪問し、連携を取れる関係性を築く。利用人数が多い学童等との交流は望まない意見も前年度までは見られた為、最初は近隣の放課後等デイサービスから交流を上げていく。